11 年目に突入！供米田中学校区地域防災大会

来てのお楽しみ

ミステリー地域防災大会

記録誌

2015.10.24
8:30~12:45

全員参加の「なにか」で、必ず学べます、楽しめます！

場所／供米田中学校
体育館 1,2 階、運動場、格技場、特別教室等

司会
深谷里奈アナ
（東海ラジオ）

ゲスト
福和伸夫先生
（名古屋大学減災連携研究センター長・教授）

スケジュール

8:30	流れ集合・受付・出展ブースを 9:20 まで自由に体験
9:20	歓迎の音楽 (供米田中学生)・開会式
9:45	**全員参加の「なにか」体験タイム** ＊いざという時、必ず役立つ体験を参加者全員で実施
10:45	**福和伸夫・名大教授の減災講話「災害に克つ地域力」**
11:15	展示・交流ブースでの体験タイム
12:15	戸田・豊治消防団放水訓練～炊き出し試食会
12:45	まとめ～解散

主　催　戸田学区連絡協議会　豊治学区連絡協議会

出展・協力　供米田中学校　富田高等学校　戸田消防団　豊治消防団　中川区役所　富田支所　中川警察署　中川消防署名古屋市緑政土木局・中川土木事務所
名古屋市住宅都市局耐震化支援室　社会福祉法人名古屋市中川区社会福祉協議会　東邦ガス株式会社　名古屋大学減災連携研究センター
一般社団法人名古屋建設業協会　一般社団法人愛知県建設業協会　ジャンボエンチョー　ひまわりの会裏千家　LIXILリフォームショップ山田組
なかがわ災害ボランティアネットワーク　特定非営利活動法人レスキューストックヤード　株式会社第三銀行戸田支店　その他の皆さん(敬称略・順不同)

協　賛　大口屋酒店　南陽富田斎場・平安会館（敬称略・順不同）

後　援　中日新聞社

企画・運営　株式会社山田組

大会案内チラシ

毎回、大会案内チラシが戸田・豊治両自治会全戸に回覧・配布されます。

↓表面

↓裏面

第11回供米田中学校区地域防災大会　楽しみ方マップ

※内容は天候などにより変更する場合があります

START! **8:30から流れ集合！体育館２階で受付開始。**
出かけられる時間から自由に参加 OK!

9:20まで体験・交流を！気になるブースへどうぞ

運動場

■富田高校　生徒有志
水難救出ゲーム

■名古屋市緑政土木局と中川土木事務所
簡易水防工法の紹介

■中川警察署
防災特殊車両「ウニモグ」乗車記念撮影会

■中川消防署

体育館１階

品切れ御免

■供米田中学校茶道部と湯本さん
ご存知、「避難所でお抹茶を」コーナー
※お抹茶コーナーでは、募金をしています。
ぜひご協力の上、お楽しみ下さい。

■東邦ガス

■なかがわ災害ボランティアネットワーク

■LIXIL リフォームショップ山田組

体育館２階

■供米田中学校　生徒有志
「ストローハウス」に挑戦！

■供米田中学校
どこに、何がある？避難所の防災備品拝見

■ジャンボエンチョー　蟹江店
実演・体験！防災グッズ見本市

■第三銀行 戸田支店
気になるから聞いてみよう！災害時の相談ごと

■レスキューストックヤード

（ブース出展数・内容は予定です）

開会／全員集合

9:20までに体育館2階集合

- 供米田中学校音楽部の素晴らしい演奏に拍手を！
- 開会式（主催者挨拶）
- レスキューストックヤードによる「シェイクアウト」（避難）訓練の指導と解説
- **全員参加の「なにか」を体験！**
- 名大・福和伸夫先生の分かりやすい防災講話（30 分）

11:15から再びブース体験・交流を！

- 前半で行けなかったブース体験や体育館 1 階でのお茶席などを再び楽しんでください！

閉会／全員集合

閉会式は 12:15 から校庭で！

- 戸田・豊治消防団による放水訓練（飛び入り参加歓迎！）
- 炊き出し体験者の感想発表
- 恒例の参加者全員での試食会！
- 閉会式（主催者挨拶）

全てのプログラムは終了です！
お疲れ様でした！

今年の炊き出し体験も…

当日正午頃からの試食会に提供する炊き出しは、地元富田高校と供米田中学校の生徒さん達が主力となって活動します！

12:45（予定）～流れ解散 **GOAL!**

- 記念品を受け取ってお帰り下さい

ごあいさつ

地域の皆さんと関係諸団体のおかげで、当社の本社のある名古屋市中川区供米田（くまいでん）中学校区を会場とする地域防災大会も 11 年目となりました。

始めたきっかけは「建設業界では年に一度、安全大会を開催するのに、なぜ地域の安全に取り組む大会がないのだろう？」という素朴な疑問でした。そして「ともすれば内向きになりがちな業界体質や当社社員の心を地域に向かって開くきっかけになれば…」と考えて、地域の複数の役員さんに開催を持ちかけました。最初は「企業 PR では…？」と警戒されていた皆さんも、企画･運営を当社で受け持つと熱心にお話したら、最後は開催を承諾してくださいました。

以来 11 年。今では主催は二つの小学校区の自治会です。開催費用は当社を含めて 1/3 ずつ負担しています。またその金額も 400 名以上の参加者規模を考えると驚くほど安価です。警察署も消防署も区役所も緑政土木局はじめ市役所各部局も、そして災害ボランティア NPO の雄「レスキューストックヤード」さんはじめボランティア団体の皆さんも…それぞれが展示物や参加記念品などを持ち寄って、大会は出来上がっています。

当社社員の意識改革も進みました。大会前日夕刻からの椅子並べなどの設営作業も当日の撤去作業も当社社員が引き受けてくれています。普段は工事現場近隣住民とのコミニュケーション確立に苦労している社員が、年に一度の地域防災大会の会場では生き生きと交流しています。その姿がなにより嬉しいこの 11 年間の当社と地域との絆の深まりの証であり、万一の災害発生時には必ず功を奏す力になっていると思います。

毎年違う趣向で開催する供米田中学校区地域防災大会。今年は「ミステリー地域防災大会」と銘打って、メイン行事として「避難所運営体験」に参加者全員で取り組みました。その様子の一端も含めて、本報告書でご覧いただければ幸いです。

株式会社山田組
代表取締役　山田　厚志

開会式

供米田中学校音楽部の素晴らしい演奏から開会式へ。その後、主催者挨拶が行われました。

↑司会・深谷アナからインタビュー

↑豊治学区区政協力委員会
坂野委員長

全員参加の「なにか」体験タイム　「なにか」は避難所体験ゲームでした！

主催者挨拶が終わると、突然「緊急地震速報」が会場内に流れて、参加者はその場で避難行動をとりました。ここからはレスキューストックヤード・浦野さんの指導の下、「シェイクアウト訓練」の解説に続いて会場が「地区避難所」となったとの想定で、全員参加の避難所運営体験が始まりました。

約 450 名の参加者は 5 つの組に分かれ、それぞれの組で「総務班」「施設班」「救護班」「食糧班」「物資班」の各班長を互選して、浦野さんの指示の下で「段ボールシェルター作り」「仮設トイレ組立て」「応急救護」「炊き出し試食券と大会参加記念品引換券の配布」などを体験しました。

最初は戸惑いが大きかった大多数の参加者も、体験が進むにつれてお互いに声を掛け合って熱心に取り組んでいる様子が印象的でした。

＼シェイクアウト訓練スタート！／

▼

▼

福和伸夫・名大教授の減災講話「災害に克つ地域力」

毎年恒例となった白衣に特大蝶ネクタイで登場の福和先生。最近の自然災害（噴火、水害、地震など）の状況を振り返り、地震の基礎知識や、被災した時に協力しあう“地域の力”についてお話頂きました。

↑福和伸夫先生　　↑弊社代表山田厚志（右）

戸田・豊治消防団放水訓練～炊き出し試食会

運動場では、戸田・豊治消防団放水訓練による放水訓練が行われ、参加者の子どもたちも防護服を着て楽しそうに体験しました。

その後、供米田中学校・富田高等学校生徒有志 ＆ なごや災害ボラネットの椿さんの協力のもと、炊き出し試食会が行われました。メニューはスープカレーとカンパン。参加者からは「おいしい！」「カンパンもこんな食べ方があるんだね」との声があがりました。

展示・交流ブース紹介

開催場所となった供米田中学校の生徒有志による交流ブースや、地元の企業ブース、さらには中川区の消防・警察のご協力のもと、様々なブースが並びました。子どもたちから年配の方まで、幅広い世代が交流する場となりました。

供米田中学校 生徒有志
ストローハウス作り

ひまわりの会 裏千家 供米田中学校茶道部
避難所でお抹茶体験

特定非営利活動法人 レスキューストックヤード
「避難所運営の知恵袋」の紹介など

東邦ガス株式会社
東日本大震災復旧支援の紹介

株式会社 第三銀行戸田支店
気になるから聞いてみよう! 災害時の相談ごと

ジャンボエンチョー 蟹江店
実演・体験！防災グッズ見本市

名古屋市住宅都市局耐震化支援室
耐震補強工事の紹介など

名古屋市緑政土木局 中川土木事務所
簡易水防工法の紹介

LIXILリフォームショップ山田組
耐震リフォームの紹介、ストローハウス作り

中川警察署
防災特殊車両「ウニモグ」乗車記念撮影会

中川消防署
水消火ゲーム

戸田・豊治消防団
消火訓練

富田高校生徒有志
水難救出ゲーム

出展・協賛くださった皆さん、
今年もありがとうございました。

閉会式

今年で 11 回目を迎えた地域防災大会ですが、毎年予想以上の方々に参加を頂いています。

これからも、共に供米田の“地域力”を高めていけたらと思います。

↑戸田学区連絡協議会　横井副会長（右）

メディア掲載

建通新聞
（平成 27 年10/28）

ミステリー防災大会を開催

山田組

山田組（山田厚志社長）が企画・運営協力する「ミステリー地域防災大会」が24日、名古屋市中川区の供米田中学校で開催された。地域住民、地元中学生・高校生、災害ボランティア団体、行政、地元企業関係者など約450人が参加、防災減災の知識を深めた＝写真。

11年目となる今回は、会場を避難所に見立てた避難所運営体験が行われ、全員が熱心に段ボールを使った間仕切りや仮設ベッドづくり、仮設トイレの組み立て、応急救護法の習得などに取り組んだ。

運動場には名古屋市緑政土木局と中川土木事務所による簡易水防工法の紹介ブースや愛知県警の特殊車両が展示された。

体育館では防災グッズの展示出展や銀行の災害時相談コーナー、中学生や企業の運営するブースが並んだ。

後記

今年も盛況理に地域防災大会を終えました。大会を下支えする当社社員たちも大いに力を付けてきましたが、地域の防災力もまたこの 11 年間で増強されてきていると実感しています。特に近年は地元中学生・高校生の頼もしい運営協力を得て、幅広い世代で万一の災害時に備える気構えとノウハウが地域に蓄積されてきました。この流れを絶やすことなく、当社はこれからも大会の企画・運営を担っていく所存です。

YAMADAGUMI SPIRIT

YAMADA 株式会社 山田組

本社 名古屋市中川区戸田５丁目 1213 番地
TEL (052)301-6121
ホームページ http://www.yamadagumi.jp/
E-mail kanribu@yamadagumi.jp